

会社概要

名称 株式会社コアコンセプト・テクノロジー
(略称：CCT)
Core Concept Technologies Inc.

設立 2009年9月17日

役員 金子 武史 (代表取締役社長 CEO)
下村 克則 (取締役会長)
津野尾 肇 (取締役)
田口 紀成 (取締役 CTO)
中島 数晃 (取締役 CFO)
【監査等委員である取締役】
角田 好志 (常勤)
廣瀬 卓生 (非常勤)
鈴木 雅也 (非常勤)
中島 恵理 (非常勤)

事業内容 DX支援
IT人材調達支援

免許・許認可等 プライバシーマーク 第21000839号
一般労働者派遣事業 派13-310532
許可日:2018年6月1日
待遇決定方式:労使協定

所在地



【大阪オフィス】
〒532-0011
大阪府大阪市淀川区西中島 5-11-10
第3中島ビル3階

【本社】
〒171-0022
東京都豊島区南池袋 1-16-15
ダイヤゲート池袋11階

【福岡オフィス】
〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前 1-9-3
博多駅前シティビル11階

子会社 株式会社ピージーシステム (〒755-0042 山口県宇部市松島町18番10号 太陽生命宇部ビル2F)
株式会社電創 (〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町15番地1 小森山ビル6F)



Our Purpose

テクノロジーと人の力で 産業のサステナブルな発展に貢献します

What We Do

IT産業の次世代を創出する

私たちは DX（デジタル・トランスフォーメーション）により顧客の業務プロセスとバリューチェーンを改革し、売上高の拡大や利益率の向上を実現する過程で、資産効率性や、エネルギー効率性等の向上による環境負荷低減や、労働生産性向上による人手不足の解消、ベテランのノウハウ継承などの課題を解決し、産業のサステナブルな発展に貢献します。

Our Values

Think Big, Act Together.

自らが常識や固定概念にとらわれず自由に発想すること（Think Big）、常に顧客の立場に立って当事者としてあるべきビジネスの姿を共に考え行動すること（Act Together）を行動指針としております。

CEO Message

これからあらゆる産業において、AI 活用により競争が激化し、機会と脅威にさらされる時代がくるでしょう。それを実現する根幹の技術は、IT です。私たちは「あらゆる産業の競争因子となり得る」業界に属しています。

あらゆるシーンで AI が活用され、知らず知らずのうちに AI に触れ、自然に慣れ親しむ時代、その時代が、人にとって、企業にとって、世界にとって望まれる変化たりうるか。この点を深く理解し、正しい姿勢で向き合い続けることが、将来を形作ることでしよう。

私たちは IT 企業として、お客様の真なるデジタル化（DX）を支援 / 推進し、来る AI 時代の企業競争力強化を実現するために、価値ある役割を果たしてまいります。

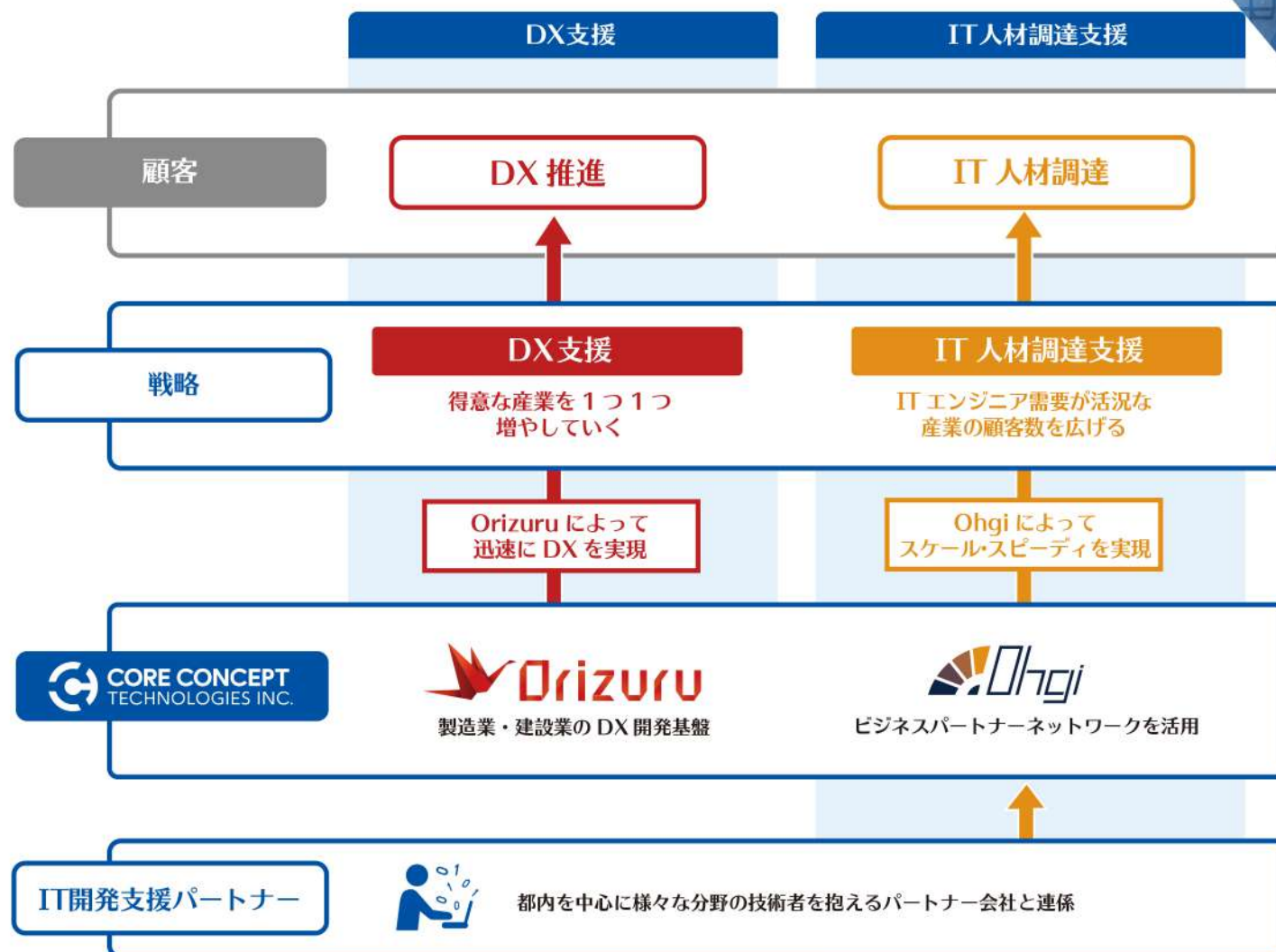
代表取締役社長 CEO 金子武史

先端IT技術× ものづくりに関する知見

製造業の現場におけるものづくりに関する知見と、形状認識、3D グラフィックス、解析・シミュレーション、AI、IoT、CAD/CAM、PLM、BIM/CIM 等の先端 IT 技術を活用することにより、「顧客企業のベテラン技術者が有するノウハウを継承しつつ、現場ですぐに使える実効性が高いスマートファクトリーソリューション」をご提供しております。

事業概要

コンサルティング力とAI技術の融合による、主に製造業・建設業のDX実現を支援するサービスを主軸に据えつつ、卸売業・小売業・情報通信業等の他産業の支援、デジタイゼーション支援やSalesforceのカスタマイズ導入支援、ITエンジニア調達支援等を幅広く手掛けております。



DX支援

Support for DX

独自のDX支援メソッド「CCT-DX Method」や、仕組みの構築・運用を効率化するDX開発基盤かつIoT/AIソリューション「Orizuru」を活用し、顧客企業のDXを支援しています。
DX後のあるべき姿の策定から技術検証、システム構築、運用・保守、内製化まで一気通貫で伴走支援します。

64%



独自のDX実現手法「CCT-DX Method」

1 目指す姿の策定

DX実現後に事業はどういう姿になるか、現場業務はどう変わるか、どの程度効果があるか等をわかりやすいビジュアル「DX-ToBe ダイジェスト」で示します。

2 技術検証

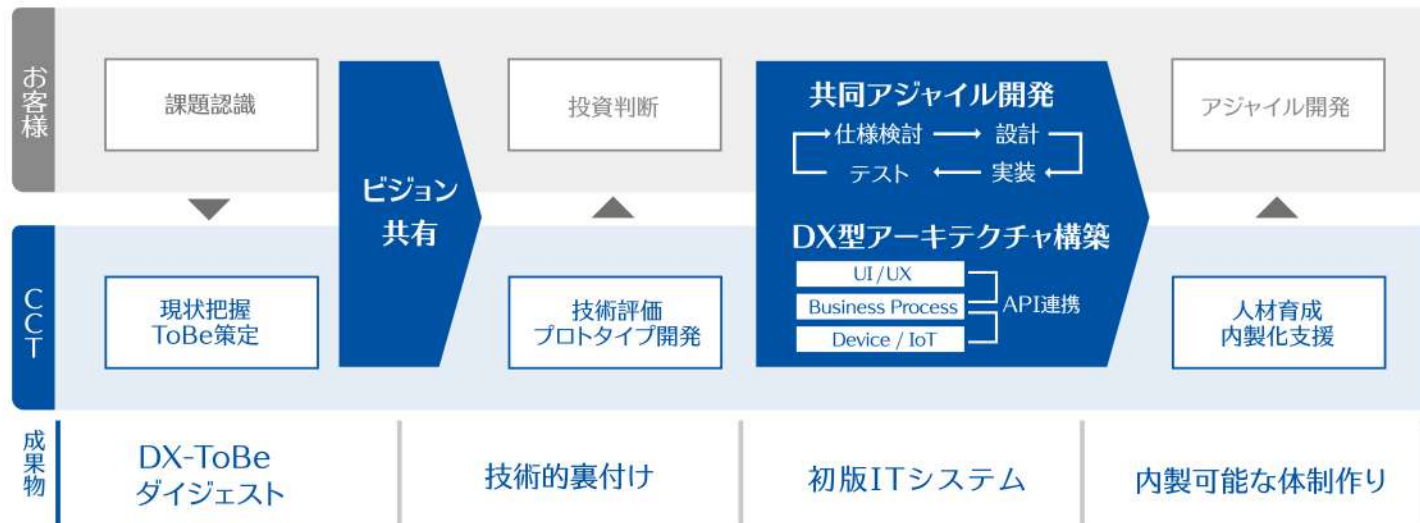
DX実現後の業務が最初から最後まで実現できるか、そしてスムーズに流れるかを実システムを組み上げ実データで検証します。

3 仕組み構築

顧客企業と一体となった「共同アジャイル開発」により、段階的に短期間で開発サイクルを繰り返します。

4 運用・内製化支援

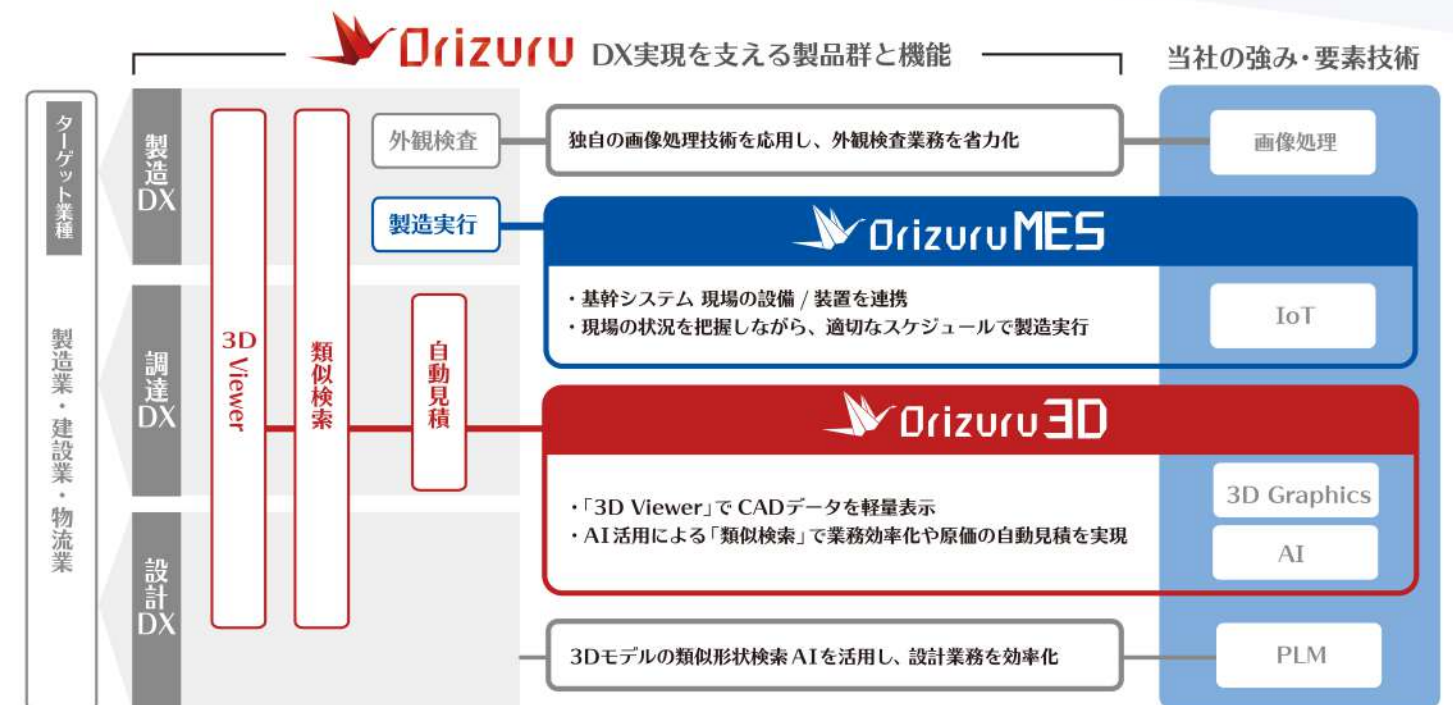
左記の一連のプロセスを通して顧客企業のDX人材の育成を行い、顧客企業が自立的かつ継続的にDXを実践できる体制を構築します。



製造業・建設業のDX開発基盤「Orizuru」

画像処理、IoT、3Dグラフィックス、AIなどのベーシックな要素技術や、製造業におけるPLMやMES、建設業におけるBIMといったフレームワークの構築・カスタマイズを強みとして、顧客企業のDX支援手法を進化させてきました。

Orizuruはそれらの実績を元に開発されたDX実装基盤であり、「設備・装置からのデータ収集と指示伝達の自動化」「3Dモデルによる可視化」「類似検索」を標準機能として備えます。製造業・建設業の顧客企業のニーズに応じたカスタマイズや外部システム連携を加えることによって、DXをスピーディかつ低コストで実現することができます。



IT人材調達支援

Support for staffing of IT personnel

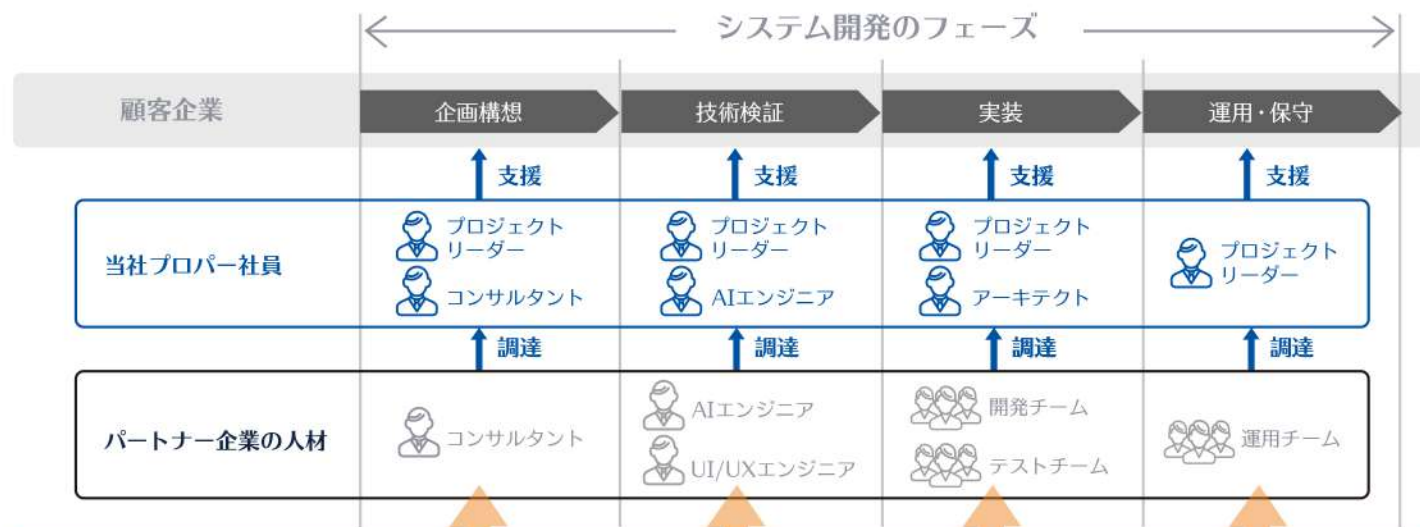
プロジェクト推進やチームマネジメントに関するノウハウ、IT人材調達力を活かし、様々な事業会社/大手SIer/コンサルティングファーム等の人事部門・調達部門・プロジェクトマネージャーの機能の一部をワンストップで支援しています。



圧倒的なネットワークとスピードで最適なチームを構築

中小IT企業と広範なビジネスパートナーネットワークを構築しており、様々な業界（製造・金融・小売・物流・通信等）、役割（コンサルタント・PM・PMO・SE・PG等）、開発経験（各種システム開発・アプリ開発・インフラ構築等）、プログラミング言語（Java・C#・Python・C++・VB.NET・PHP等）、規模（1名～数10名）に対応が可能です。難易度が高く他社では難しい開発や構築も、積極的にお受けします。

上流から下流まで一気通貫で支援



Ohgiは、案件と当社の開発支援パートナー企業に所属するIT人材をマッチングするプラットフォームで、当社自身が人材調達支援業務において利用しています。

ビジネスパートナーネットワーク「Ohgi」



広範なビジネスパートナーネットワークを形成しており、「Ohgi」を利用すると事業会社や大手SIerのシステム開発案件情報及び、パートナー企業が有する多種多様なITエンジニアへのアプローチが可能です。受注側と発注側の効率的なマッチングを実現します。

外注先選定業務の負担を99%軽減

従来の多重請負構造における業務プロセスでは業務委託先を選定するのに1～2週間程度を要しますが、Ohgiを活用することでマッチング業務のリードタイム99%減（3日～1週間⇒10分）を実現



Ohgi を使用すれば **10分で即時マッチング**



発注者のメリット 発注にかかる時間の大幅短縮とコスト削減

受注者のメリット 案件受注とエンジニアの稼働率向上